

おうち居酒屋

料理／森田陽子（栄養教諭）・藤波みどり（前田教室）

p.8

暑い日のビールの宴

暑い日は、何はなくとも、冷たいビール!
SPAイシーな酒の肴に、杯が進みます。



p.10

ワインでオシャレ女子会

おしゃべりが止まらない楽しい女子会は、
ワイン片手に、カラフルなおつまみで。



p.12

おとなが愉しむ日本酒の宴

日本酒はゆっくり味わいたい。
おそば屋さんのような、深い酒肴はいかが?



p.14

ガッツリ食べたい！男飲み

男のおつまみには欠かせないから揚げを中心^に、スタミナたっぷりのメニューでどうぞ。

p.16

ダイエット中のヘルシー飲み

カロリー控えめな肴と
ボリュームのある赤ワインと。



レッツ！
家飲み



家飲みは、時間を気にせず、ゆったり過ごせるうえに、なんといっても安上がり。暑い日はキンと冷えたビールをクイッと1杯、日本酒を片手に語り合うタベもすてきです。好みのお酒とおいしい料理を用意して、おうちで居酒屋気分を味わいましょう。



みんなで食べよう

Vol.4

白玉だんご

家族と、友人と。
みんなでわいわい、食卓を囲もう！

撮影／松島真由美・吉井寺教実
山田利恵子（浅谷放牧室）



私は定番の黒みつきなこから！

白玉をこねるところから、みんなで一緒に。
作って楽しい、食べておいしい、
夏休みにぴったりのおやつです。

材料(40個分)

〈白玉〉

白玉粉…100g
水…80～90mL

〈抹茶白玉〉

A [白玉粉…100g
抹茶*…小さじ1
水…90～100mL]

*粉末緑茶でもOK。

**あれば、
アールグレイが合う。

〈トッピング〉
きな粉…大さじ3
黒みつ…大さじ4
ミックスフルーツ缶詰…150g
ゆであずき…150g
アイスクリーム…100g
[みたらしあん]
砂糖…大さじ2
みりん…大さじ1 1/2
水…大さじ4
かたくり粉…小さじ2
しょうゆ…小さじ2
[ミルクティー]
ティーバッグ**…2袋
湯…200mL
練乳…大さじ1 1/2

作り方(調理時間 40分(冷やす時間は除く) / 1人分 439kcal、塩分 0.5g)

▶下準備

①〈トッピング〉

[みたらしあん] 小鍋にすべての材料を合わせ、よく混ぜる。中火にかけ、混ぜながらろみをつける。透明になり、つやが出てきたら火を止める。器に移してきます。

[ミルクティー] 小鍋に分量の湯を沸かし、ティーバッグを入れ、弱火で約2分煮出す。ティーバッグを取り出し、練乳を加えて混ぜる。器に移し、さめたら冷蔵庫で冷やす。

②器にそのほかのトッピングを用意する。

▶みんなで

③〈白玉〉 ボールに白玉粉を入れ、分量の水を少しづつ加えながら、耳たぶくらいのやわらかさにこねる。生地を棒状にまとめ、20等分にする。1個ずつ手で丸め、中央を指でくぼませる。



④〈抹茶白玉〉 ボールにAを入れ、③と同様に20個のだんごを作る。



⑤鍋にたっぷりの湯を沸かし、③を入れる。浮き上がってきたら、さらに入1～2分ゆでる。水にとって、水気をきる。同様に④もゆでる。

⑥器に白玉と抹茶白玉を盛り、好みのトッピングで食べる。

トマト

選び方



実がかたくしまっている

ミニトマト

トマトとミニトマトを組み合わせて品種改良したもの。直径4~5cmほどのものが多い。

調理のコツ



皮の湯むき

ソースとして使うときや、炒めもの、煮ものなどの加熱調理には、皮をむくと口当たりがよくなる。おたまやアグとリにトマトをのせ、熱湯に3~5秒つける。その後すぐに冷水につけると皮がむけてくるので、そこからむく。

冷蔵保存 切ったものは種とわを除き、切り口をラップで包んで保存。いたみやすいので、なるべく早く食べるべき。丸ごとは冷暗所に置けば冬までもつ。

冷凍保存 皮をむき、種とわをとる。使いやすい大きさに切り、かためにゆでる。小分けしてラップに包み、保存袋に入れて冷凍。凍ったまま加熱調理する。

調理のコツ



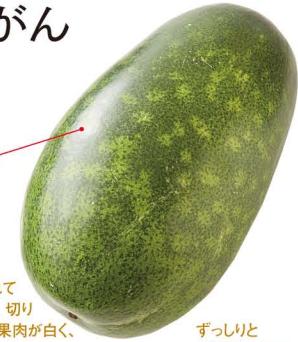
切り分けてから皮をむく

皮はかたいので、小さく切り分けてから落とすとよい。まな板に安定させて置き、包丁で切り落とす。

とうがん

選び方

皮にハリがある



切り分けられている場合は、切り口が新鮮で果肉が白く、みずみずしいもの

ずっと重量感がある

ししとうがらし

選び方



調理のコツ

冷蔵保存 買ってきたバッカや袋ごと、野菜室へ。

冷凍保存 生のまま小分けしてラップで包み、保存袋に入れて冷凍する。凍ったまま加熱調理できる（少しにが味が強くなる）。

へたをとってOK

炒めものなどにしてたくさん食べるときは、茎やへたの口当たりが気になることも。へたをつまんで軽く引っ張ると、かんたんにとれる。



とうがん

ししとうがらし

料理／片山満寿美（主婦の友社教養）、川瀬のり子（川瀬のり子）、田代教養
撮影／大井一鶴



トマト

旬の野菜を、毎日おいしく。季節を味わうおかずレシピ。
毎日おかず

八月